

令和5年度 プレミアムこっころカンパニー表彰企業概要

(こっころカンパニー認定番号順)

認定番号	企業名	代表者 職	代表者 氏名	所在地	業種	従業員数 (R5.4.1現在)	受賞回数 ※3回で 殿堂入り	優れた取組(特徴)
99	松江土建株式会社	代表取締役 社長	平塚 智朗	松江市	建設業	183	2	<p>[休暇取得促進のための取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有給休暇残日数を給与明細配信時に個別周知。 ・年5日の年次有給休暇の取得に満たない者を対象に「有給休暇取得状況通知書」を送付 ・グループウェアで有給推奨日を知 <p>[時間外労働削減のための取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・勤怠打刻の徹底 PCメッセージ表示 <ul style="list-style-type: none"> ①毎日(出勤時、退勤時、止むを得ず時間外の業務をする場合の事前申告) ②月初(前月全体の勤怠・時間外申請の漏れが無い) ③個別周知(打刻、申請漏れのある職員に個別に連絡する) ・所定外労働累計、前年データとの比較を管理者へ周知
175	社会福祉法人吾郷会	理事長	六路 敏夫	美郷町	福祉	218	3	<p>[休暇取得促進のための取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の希望する休暇を優先し勤務表を作成。 ・半日単位、1時間単位での有給休暇を取得可能。 ・法人独自のマイホリデー休暇(結婚記念日、本人・配偶者・子等の誕生日等)、連続有給休暇(4日以上)の取得促進。 ・各種地域、学校等ボランティア活動にも参加しやすくするため、ボランティア休暇制度の創設 ・年2回の面談や上司が職員とコミュニケーションの充実を図り、休暇の取得を促している。 ・職員全体に子育ての大切さ、また、お互い様の意識を共有することで休暇取得の意思向上を図り、職員の働きやすさの充実、突発的な休暇がとれる体制づくり、柔軟にフォロー対応できる職場環境づくりに努めている。 ・すべての職員が有給休暇を取得しやすく、働きやすい職場づくりを行うため、業務の効率化を考慮し、時間確保に努め体制を整備している。 ・法人内全事業所においてIOT連携システム導入やネットワーク環境整備を行い、業務改善・軽減を行っている。 ・業務軽減を図り、職員体制の見直しを行い休暇が取りやすい体制づくりに努めている。 <p>[時間外労働削減のための取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月初めの朝礼の場で所属長より所定外労働の削減、サービス残業ゼロの呼びかけを実施 ・休日に仕事にかかわらないこと(公私の区別)を徹底 ・法人内全事業所においてIOT連携システム導入やネットワーク環境整備を行い、業務改善・軽減を行っている。 ・5S活動を継続的に取り組み、ムダな作業の洗い出し、見直しを実施 ・当日の業務等各部署が報告し、部署間の連携を密にし、業務のムダをなくす取組 ・各事業所より所定外労働の状況を報告、所定外労働が多い事業所には原因の究明と改善を行う。 ・利用者の体調不良等による夜間緊急対応による所定外労働を減らすため、利用者の体調不良の早期対応及び主治医との速やかな連携の実施 ・所定外労働は変形労働勤務として振替を行う。

令和5年度 プレミアムこっころカンパニー表彰企業概要

(こっころカンパニー認定番号順)

認定番号	企業名	代表者 職	代表者 氏名	所在地	業種	従業員数 (R5.4.1現在)	受賞回数 ※3回で 殿堂入り	優れた取組(特徴)
182	社会医療法人昌林会	理事長	杉原 建	安来市	医療業	794	3	<p>[休暇取得促進のための取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・半日単位の年次有給休暇制度を導入し、学校行事や、通院等、必要な時に取得しやすくなっている。 ・年に一度、各部署に有給休暇付与日数、繰越日数を書面で交付。また年に2回年休取得状況を書面にて交付 <p>[時間外労働削減のための取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時差(早出・遅出)勤務制度を採用し、介護等の必要な時間に人員を増員することにより、所定外労働の削減につなげる。 ・時間外専門のパート職員を採用することにより、所定外労働の削減につなげる。
295	極東インフラ プロテクト 株式会社	代表取締役	美田 哲朗	松江市	建設 土木業	6	3	<p>[休暇取得促進のための取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給料明細において残日数及び付与日数を明記している。 ・工事完工後の有給休暇取得奨励 <p>[時間外労働削減のための取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝礼時、各現場の進捗状況及び工程報告をし把握している。 ・各現場において下請業者の調整をし工程管理をしている。
318	株式会社 シーエスエー	代表取締役 社長	和田 正志	出雲市	情報通信業	45	2	<p>[休暇取得促進のための取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有給休暇の計画的取得奨励(年間予定表、年に1度各人に付与日数・前年未消化日数の書面交付) ・30分単位の有給休暇取得制度 ・アニバーサリー休暇(時季指定) ・ワーク・ライフ・バランス社内セミナー実施 ・属人化から多能工化へ <p>[時間外労働削減のための取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各自で曜日を決める週1回ノー残業デー ・ワーク・ライフ・バランス社内セミナー実施 ・管理職セミナーの実施(帰りやすい雰囲気づくり) ・時間外労働の多い社員へ個別に声掛け ・業務の見える化・省力化の徹底 ・属人化から多能工化へ
349	アイカム株式会社	代表取締役	竹田 宏一	松江市	その他のサー ビス業	32	2	<p>[休暇取得促進のための取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間休日が増(101日→104日) ・誕生日休暇を設定し、誕生日に休暇、同時に親孝行手当を支給し親孝行の為に使ってもらう。 <p>[時間外労働削減のための取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部署ごとに職務の誰でも出来る仕組み作りを行っている。 ・残業は上司に事前申請とし、ノー残業デーを決めて残業を少なくする取組をしている。

令和5年度 プレミアムこころカンパニー表彰企業概要

(こころカンパニー認定番号順)

認定番号	企業名	代表者 職	代表者 氏名	所在地	業種	従業員数 (R5.4.1現在)	受賞回数 ※3回で 殿堂入り	優れた取組(特徴)
372	株式会社トレンド	代表取締役	徳田 裕成	松江市	専門技術サービス	6	1	<p>[休暇取得促進のための取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休暇の事前申請の期日を無くした。 ・同じ仕事を二人以上ができるように体制を整えている。 <p>[時間外労働削減のための取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スケジュール管理ツールを用いて、個々のスケジュールを全員で共有できるようにしている。 ・同じ仕事を二人以上ができるように体制を整えている。
429	社会福祉法人 あすなる会	理事長	竹内 一夫	出雲市	福祉	184	3	<p>[休暇取得促進のための取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有給休暇管理簿によるタイムリーな把握と取得の声掛けを行う。 ・理事長発出文書にて有給休暇の取得促進を図っている(通常の取得促進に加え、3日間連続有給休暇の取得促進)。 ・無資格者を雇用し、「職員の自主研修の参加承認及び助成に関する規程」の活用(資格取得に関する費用の法人負担)により有資格者を増やすことで、休暇を取得しやすくしている。 <p>[時間外労働削減のための取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月に一度、法人開催である安全衛生委員会(産業医・衛生管理者・各施設長・看護師等)にて所定外労働に関する状況共有や情報交換を行う。 ・他の従業員と比べて所定外労働が比較的多い従業員に個別に声を掛ける。 ・保育士補助や清掃員を雇用することで業務分散と業務負荷を避ける。 ・法人内の部会である「ワークライフバランス部会」にて、現場レベルから働き方の意識改革を図る。(研修の開催) ・ノー残業デー(毎月1回)、ノー残業ウィーク(年2回)の実施
482	株式会社建新化工	代表取締役	建部 成彦	松江市	建設業	16	1	<p>[休暇取得促進のための取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画的な有給休暇取得推進 ・業務状況の共有、見える化実施により、業務の偏りを削減 ・有給取得状況を管理者間で月1回共有し、取得数が少ない方への声掛け等の実施 <p>[時間外労働削減のための取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前の工程共有、見える化の実施 ・進捗管理の徹底による人員配置の最適化や時間管理を徹底し、所定労働時間内に収まるように業務の振り分けを実施。
519	株式会社イーウェル E-Space松江	代表取締役 社長	稲葉 章司	松江市	サービス業(福利厚生代行サービス)	343	1	<p>[休暇取得促進のための取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・従業員向けポータルサイトを開設し休暇制度を周知。 ・年度初めに最低5日以上の有給休暇取得計画を作成し、勤怠システム登録を義務付け。 ・業務を複数人で担当し、属人化しない体制を構築。 <p>[時間外労働削減のための取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎週、本部長以上へ当月所定外労働時間状況を報告した上で、各管理職へも共有し注意喚起を実施。 ・所定外労働が月60時間を超えた場合、直属の管理職へ注意喚起を実施。また、対象従業員へ健康確認シートを提出してもらった上で産業医または人事との面談を推奨。 ・業務を複数人で担当し、属人化しない体制を構築。